

(別紙1)

平成29年2月17日

二本松市議会議長 様

会派名 公明党

代表者名 小林 均



視察研修報告書

当会派において、下記のとおり研修会に参加しましたので、報告いたします。

記

1. 研修名 自治体向けICT推進セミナー
タブレットから始まるICT化と「開かれた議会」
2. 研修日時 平成29年2月9日(木)
14時00分～17時30分
3. 研修場所 山王パークタワー 26階会議室(永田町)
4. 講師等 東京インタープレイ株式会社 他
特別講演「神奈川県逗子市議会議員2名」
5. 参加者 ① 小林 均 ②
③ ④
⑤ ⑥
⑦ ⑧
⑨ ⑩



視察研修結果報告書

1 視察の目的

2017年1月現在で、約60の自治体と議会に採用されているペーパーレス会議システムを視察する。

2 視察結果若しくは成果

実際にタブレットを使用してICT活用の利便性がわかった。

また、神奈川県逗子市の活用事例を通して、これからの議会改革にはタブレットの導入が必要であると痛感した。

<導入による主な効果>

①行政事務の効率化

○常に正確な情報を共有できる。瞬時に全議員への展開が可能

○印刷業務の大幅な削減→ペーパーレス化の促進、印刷コスト削減

○連絡業務の効率化

②審議の深化

○事前共有と携行で「読込度」が向上

○過去資料の検索によって審議が深化、議員の質疑等の精度が向上

③資料電子化と住民への情報共有

○資料携行と地域のコミュニケーション、資料を使って説明

○電子化資料のインターネット公開、議会だより、議案書、政務活動費の領収書などの大量の文書を効率よく公開できる。

※ 添付資料 (視察資料)、写真、説明者の名刺(写)、行程表 等)

報告者氏名 小林 均